

# 大綱心で交通安全!

自転車でも交差点を通行する際の注意点編

お～おはようから  
お～おやすみまで  
つ～常に交通安全を意識して  
な～無くそう交通事故

Vol.4

【問合せ】  
▼薩摩川内警察署交通課  
☎ 20 01110  
▼本庁防災安全課危機管理グループ  
☎ 23 51111 (内線4932)

自転車は車と同じく、自分の命を預ける乗り物です。整備不良の自転車を運転することはとても危険です。安全で楽しく自転車を利用するために、日頃の整備や乗る前の安全点検に心掛けることが大切です。

今回は、自転車を運転する前の点検項目についてお知らせします。

## 点検の合言葉

⑤ た は し ゃ へ る



### ブレーキ

前後ともよく利きますか。  
ワイヤーの動きはスムーズですか。  
危険を避けるために、最も大切なのはブレーキです。自転車に乗る前に必ず入念な確認を行きましょう。  
⑤「ピストバイク」と呼ばれるブレーキのない競技用の自転車で公道を走行

するのは道路交通法違反です。急に止まれず重大事故の原因にもなりま

すので、絶対に乗ってははいけません。

### タイヤ

十分空気が入っていますか。  
著しくすり減っていませんか。  
⑤タイヤの空気が減っていると、ペダルが重くなるほか、パンクしやすくなるので危険です。

### ハンドル

⑤ハンドルにゆがみやガタつきはありませんか。  
⑤ハンドルが曲がったり、ゆるんできたりすると、急にハンドルを切ったときなどに操作を誤り、思わぬ事故の原因になります。

### 車体

⑤サドルは両足先が届く高さですか。  
⑤チェーンの油切れやたるみはありませんか。  
⑤ライトは明るくつきますか。  
⑤反射材は、前後・横にきちんと付いていますか。  
⑤暗い夜道や雨の日でも反射材を付け

ていると、運転手からよく見えて、交通事故の防止につながります。



### ベル

⑤正常に作動しますか。  
⑤ベルやブザーなどは、見通しの悪い場所などで、危険防止のためにやむを得ない場合に使うものです。普段から点検して、いざというときに備えて、確実に使えるようにしておきましょう。

### 定期的な点検や整備を受けましょう

自転車安全整備店で、点検整備有料)を受けること、点検日から1年間有効の傷害補償や賠償責任補償などの保険がついたTSマークを貼ってもらえます。



第二種TSマーク (赤マーク)  
責任賠償補償 5,000万円(限度額)



第一種TSマーク (青マーク)  
責任賠償補償 1,000万円(限度額)

\*10月から、自転車損害賠償保険などの加入が県条例で義務化されます。5月号で詳しく紹介しています。

### 自転車交通安全クイズに挑戦しよう!

内閣府のホームページに自転車の安全な乗り方をクイズにした「交通安全クイズ」が掲載されています。  
問題は、「小学生低学年向け」と「小学生高学年から中学生向け」の2種類がありますので、ぜひ挑戦してみてください。  
<http://www8.cao.go.jp/koutu/kyouiku/index.html>

## 男女共同参画情報コーナー



～一人一人が幸せを実感できるまちへ～

【編集】=「とらいあんぐる」編集員

【問合せ】=本庁企画政策部 ひとみらい政策課 ひとみらい政策グループ

☎(23)51111(内線4741)

市では、男女共同参画社会について正しく理解していただくため、地域や学校、事業所などを対象に、さまざまなテーマで「出前講座」を開催しています。

講師派遣に係る費用は、市が負担します。興味・関心のある方は、問合せまで連絡ください。

### ●出前講座のテーマ(例)

- ・元気な地域で気持ちよく暮らす
- ・鹿兒島の良さを今一度
- ・女性も知りたい男性の気持ち、男性も知りたい女性の気持ち
- ・一人ひとりの人権が尊重される地域づくり
- ・子育て世代の男女共同参画について
- ・性教育「あなたが大切」 など

# 性別を超え世代を超え一人ひとりが幸せを実感できるまちを目指して

▼高来地区コミュニティ協議会

地域の政策や企画事項に対して、女性の参画機会を増やそうという講話を行いました。一人一人の意見を尊重し、より良いコミュニティ(地域)づくりに取り組んでいくことが大切です。



《テーマ》  
高齢者世代の男女共同参画について

### 【受講者の感想】

「あいっえお体操から始まり、とても楽しい雰囲気での講座でした。男女共同参画について、「自分はこう思います」と、みんなの意見を出し合い、それに対して分かりやすい言葉で講座が進むことで、とても理解しやすかったです。」

▼京セラ(株)鹿兒島川内工場



《テーマ》  
自分らしく生きるために、私のこと、友達のことを考えてみよう

### 【受講者の感想】

「自分の意見を言いたがらないのは、他人から批判された経験があるから。人の意見を聞くときは、批判せずに聞くことと思いました。」  
「「ちがいは「まちがいは」ではないということ」を学びました。人それぞれ「ちがひ」があるからこそ、面白いのですね。」

### 【受講者の感想】



《テーマ》  
女性の自信不足の改善について

「女性活躍推進の背景、課題、市の現状を学びたい機会となりました。」  
「女性活躍の大前提として、まずは職場における全ての人の人権が守られていることが大切であり、多様性の基本だと学びました。」  
「個人の生き方が多様化してきていること、個人の自己実現も可能となり、幸福感が会社の活力向上につながる」と思いました。」